

トマト銀行、ベネッセの協力でアダプトバス停完成！



■2月20日、トマト銀行本店とベネッセ本社駐車場前の「南方交番前バス停」に、両社のご協力により、バス停上屋が完成し、ベンチが設置されました。RACDAが全国の交通NPOとともに提唱する「全国すべてのバス停に屋根とベンチを!!!」という「バス停アダプト(養子縁組)事業」の趣旨に賛同され、無償で私有地をバス停のために提供され整備が可能になったものです。

両バス停においては、渋滞対策のためバスベイが設置されており、そのため歩道の幅が3m以下と狭く、道路構造令から屋根付きバス停

が整備できない状況でした。

トマト銀行本店では、毎朝バス停を清掃されており、私有地の無償提供をお願いしたところ、自社の看板を移動してバス停整備にご協力いただきました。

また同時に反対側のベネッセ本社駐車場前についても、土地の無償提供をしていただけました。そこで宇野バス、岡山電気軌道の両者が屋根付きバス停を整備することができました。

多くのバス会社では全バス停に上屋を設置する経済的余裕がなく、また道路上設置には道路構

造令上の制約と交渉のマンパワーも不足しています。そこでバス停隣接の企業の私有地に上屋を設置していただければ、整備のスピードも上げることができず。

RACDAとしては、これを機に、バス停最寄の企業は社会貢献として、学校では教育の一環として、また町内会などでは地域のいかしあいのきっかけとして、地域のバス停を「アダプト(養子)」としてささえていただければ幸いです。

岡 将男

News

先週山陽新聞に、先月の瓦版で紹介させていただいたカフェレストラン駐車場の「RACDA路面電車カフェ」が紹介されました。岡山市内だけでなく鹿児島からもお客様が来られました。そしてこの方はなんとこの瓦版の表面で紹介された、路面電車の芝生軌道のメーカーの方でした。色々なお話を聞くことができました。

